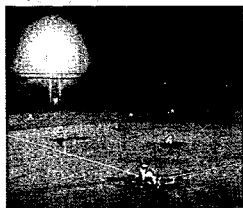


平成元年度の 主な建設事業 (一般会計・特別会計)

小合東小学校の校舎建設



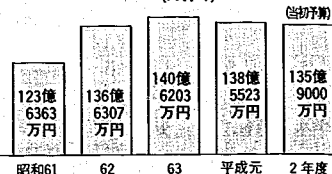
市営野球場の照明設備など



石油の里 遊歩道などの整備

- ▷農村総合整備事業…1億1673万円
- ▷農地開発事業……………6344万円
- ▷魅力ある観光地づくり事業(石油の里公園の整備)……2億1689万円
- ▷地方道改修事業(朝日3号線、田家・程島線など)……………8382万円
- ▷公園整備事業(秋葉公園の大型車進入路など)……………4183万円
- ▷都市下水路整備事業……8850万円
- ▷小合東小学校整備事業……3億7500万円
- ▷市営野球場整備事業……5912万円
- ▷公共下水道事業……16億1200万円
- ▷農業集落排水事業……8232万円
- ▷ふるさとづくり特別対策事業(花と遺跡のふるさと公園の用地取得)……1億9366万円

一般会計の移り変わり (歳出)



性質別歳出の内訳(一般会計)

その他 39.1%		投資的 経費 16.2%	義務的経費 44.7%
積立金など 10億2758万円	物件費 13億9189万円	普通建設事業費 21億9776万円	人件費 36億9333万円
	雑出金 14億6676万円	債権の償還 14億6676万円	公債の償還 15億6766万円
		貸付金 15億4992万円	

災害対策事業費 4305万円

消費税率導入などで 市税は微減

一般会計の歳入で大きな割合を占めるのは、市税と地方交付税です。
市税は、四十八億二千七百六十八万円で、わずかに減少しましたが(前年度比・一・一%減)。これには次のような要因があげられます。
①昭和六十二年十二月の税制改正により、市民税の増

地方交付税は前年度より21・3%増

市税に次いで多いのが、地方交付税で、三十七億七千三百九十一万円(前年度比二・一%増)になりました。増加の主な原因は、昭和五十二年から五十六年までの財源対策債の償還に当てるために三億一千六百二十八万円(ふるさと創生に八千万円がそれぞれ交付されたことにより)です。

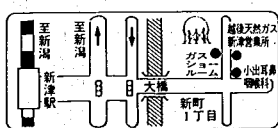
市民1人当たりの納付済み額は…
合計 74,455円

市民税	固定資産税
	
38,111円	31,414円
市たばこ税	軽自動車税
	
3,089円	876円
特別土地 保有税	鉦産税
209円	17円
	旧法による 税
	739円

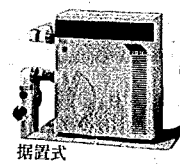
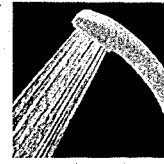
財源対策債とは、昭和五十二年から五十六年までの財源対策債の償還に当てるために三億一千六百二十八万円(ふるさと創生に八千万円がそれぞれ交付されたことにより)です。

お買物、ご用命は市内で

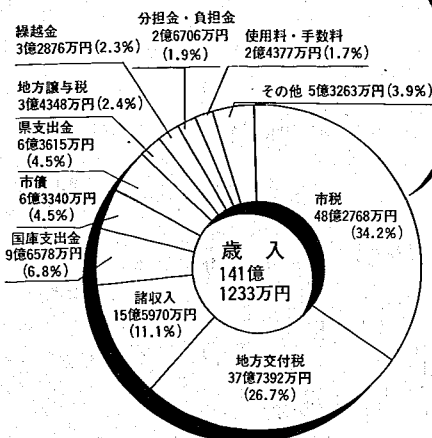
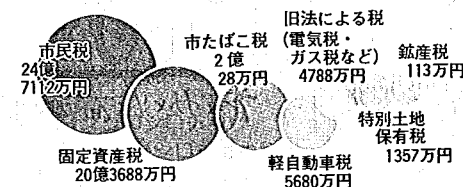
皆様のカス・ショールーム



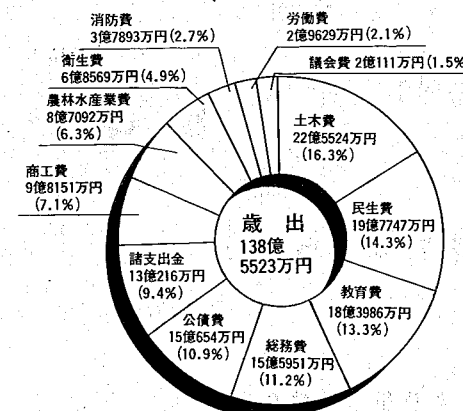
Y 経天ガス ショールーム ☎24-2171



市税の主な内訳



平成元年度決算見込み (一般会計)



※1万円未満の数字は四捨五入してあります。

お買物、ご用命は市内で

墓石 記念碑 石堀 建築石材
石材工事一式設計施工
墓石 川上石材店

墓石修理、補修、見積、設計等
御電話下されば御伺い致します
TEL 23-0387 新津市市沢町2-6

動物の診療・予防・検査・諸手術・入院
預り・健康管理 <月曜日休診・急患随時>

ニイツ動物病院

新津市本町2丁目7番21号 ☎22-5976・24-6262

(総合結核病棟「一楽」より五方面へ200m左側)

まちづくりと市の家計簿

平成元年度の決算見込みをお知らせします

市のお金のごように使われ、また市の財政のごように運営されているのかを、市民の皆さんから知っていただくため、毎年二回(八月と二月)、財政事情を公表しています。今回は、平成元年度の決算見込みをお知らせします。

元年度一般会計の決算は 2億4609万円の黒字

平成元年度一般会計は、当初予算百二十八億六千万円でスタートしました。決算見込み額は、歳入百四十

億二千三百三十三万円に對して、歳出百三十八億五千五百二十三万円となり、差引き一億五千七百七十万円の黒字です。しかし、事業が年度内に完了しないために、翌年度に繰り越したものが千一百一十万円あり、実質的な黒字は二億四千六百九十九万円になりました。前年度と比べてみると、庁舎建設が前年度で終わったことと限られた財源の効率的運用に努めたことなどにより、歳入で二・〇%減少、歳出で一・五%それぞれ減少しました。